

3. 2017 年度活動概要

言語教師認知研究会の研究テーマは、「日本における言語教師認知研究の理論と実践の確立と実態調査」である。成果は、ウェブ (<http://jacetsignonlrc.blogspot.com/>) にほぼ記録されている。単に研究という目的だけではなく、教師自身の自己探求の場として、実践的に本研究テーマを考えている。以下、今年度の活動内容を報告する。詳細は、研究集録『JACET 言語教師認知研究会研究集録 Language Teacher Cognition Research Bulletin 2017』(ISSN 2186-7585) を参照していただきたい。冊子は、ウェブよりダウンロード可能である。

研究発表会の内容は下記のとおりである。

- 第30回 JACET 言語教師認知研究会 研究発表会 日時: 4月22日(土) 3時~6時 場所: 東洋英和女学院大学大学院 (六本木キャンパス) 301教室 内容 1 行森まさみ (東洋大学) 「英語教師の英語観: 教師にとっての国際語としての英語とは何か」 2 和田多鶴 (元杉野服飾大学) 「Teacher change: a case study of the evolution of language teacher identity at mid- and later career」
- 第31回 JACET 言語教師認知研究会 研究発表会 日時: 6月24日(土) 2時~5時 場所: 早稲田大学 (早稲田キャンパス) 3号館406教室 内容 1 紺野正典 (東京都足立区立花保中学校) 「タスク教授法による中学生の英語力変容」 2 浅羽真由美 (関西学院大学) 「Investigating Expertise: Case studies of EFL university teachers in Japan」
- 第32回 JACET 言語教師認知研究会 研究発表会 日時: 10月28日(土) 2時~5時 場所: 早稲田大学 (早稲田キャンパス) 3号館404教室 内容 1 末森咲 (東洋英和女学院大学) 「英語教師と学習者の動機づけ」 2 亀谷みゆき (朝日大学) 「発信力を高める授業づくりー自らの思考プロセスを振り返って」
- 第33回 JACET 言語教師認知研究会 研究発表会 日時: 1月27日(土) 2時~5時 場所: 東洋英和女学院大学大学院 (六本木キャンパス) 201室 内容 1 栗原ゆか (東海大学) 「アプロプリエーションの視点から見た英語教師の学び: 海外研修を例に」 2 江原美明 (神奈川県立国際言語文化アカデミア) 「L2 Grammar Proceduralization Strategies and Teacher Cognition」
- 第34回 ACET 言語教師認知研究会 研究発表会 日時: 2018年3月17日(土) 午後2時~5時 場所: 熊本大学黒髪キャンパス教育学部棟2F 英語科語学演習室 内容 1 研究発表 「英語教師の資質の分析」 渡辺敦子 (文教大学)、秋山朝康 (文教大学)、大場博幸 (文教大学) 2 研究発表 「実践知の言語化に関する一考察: リフレクション活動へのアプローチを探る」 長嶺寿宣 (熊本大学)、藤枝豊 (共愛学園前橋国際大学)、飯田敦史 (群馬大学)